

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|--------------------------------|
| 事業名 | 日本一高い星空観賞会による観光まちづくり事業 |
| 事業主体 (連絡先) | 早太郎温泉事業協同組合 (0265-81-7700) |
| 事業区分 | (6)ア 特色ある観光地づくり |
| 事業タイプ | ソフト |
| 総事業費 | 4,046,476円 (うち支援金: 2,241,000円) |

事業内容

- 中央アルプス千畳敷カール星空鑑賞会
日帰りで行ける日本で一番高い場所での星空の鑑賞会を5回開催。のべ参加者166名(うち早太郎温泉宿泊者104名)
- 駒ヶ根高原星空鑑賞会
ガイドによる星空の説明や望遠鏡などの機材貸出をおこない、200名が参加した。
- 星空案内人養成
地元住民から広く星空案内人希望者の募集をおこない、全7回の講座を開催。
- 星空のまちづくり
星空案内人養成講座受講者の課題として、地元民オススメの星空MAPを作成。観光案内所、宿泊施設、観光誘客イベント等で配布。



【千畳敷カールでの星空鑑賞会の様子】

【目標・ねらい】

- ① 通過型観光地からの脱却
- ② 閑散期の旅行商品の開発
- ③ メディア対策として新たな観光素材の提供
- ④ インバウンド対策

※自己評価【A】

【理由】
平成29年度のDCキャンペーンとの大型タイアップに結びついた。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

平成29年度の信州DC期間(7~9月)に上伊那地区の重点商品として20本以上のツアーが催行予定。平成29年度には1,000名以上の集客を目標にできるまでの地域誘客の契機となった。DCはJR東海・伊那市等とも協力して実施することから、将来のリニア開業時を見据えた事業となった。

また、星空案内人養成講座には想定を上回る受講申し込みがあった。2期生開講の要望も寄せられ、地域を巻き込んだ取り組みができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

平成28年度に千畳敷カールの星空観賞会を商品化したことにより、平成29年度のDCキャンペーンとの大型タイアップに結びついた。(名古屋駅等東海地区駅張りポスター、中吊り、新聞広告、テレビ取材等予定)。この機会に地元ガイドで運営のスキルを高め、自立した運営のできるようにし、継続的な事業になる基盤づくりにつなげていく。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある